

## 令和元年度 12 月定例教育委員会会議録

1. 日時	令和元年 12 月 19 日 (木) (午後 2 時 30 分から)
1. 場所	市来庁舎 2 階庁議室
1. 委員会に出席した人	<p>富永伸博委員・徳重涼子委員・福田恵一委員・福山 希委員 有村孝教育長</p> <p>瀬川総務課長・大迫学校教育課長・梅北社会教育課長・福山市民スポーツ課長・荒田給食センター所長・徳永学校教育課長補佐、五反田社会教育課長補佐 書記 川越総務課長補佐</p>
1. 附議事件	附議事件なし
有村教育長	<p>只今から 12 月定例教育委員会を始めます。</p> <p>まず、会議録署名委員については、富永委員にお願いします。</p> <p>委員の先生方には、先に配布してありました 11 月定例教育委員会の会議録について、何かご意見はなかったでしょうか。</p>
各委員	ありません。
有村教育長	<p>ご意見が無いようですので、11 月定例教育委員会の会議録については承認いたします。</p> <p>本日は、附議事件がありませんので、各課からの連絡事項をお願いします。</p>
(所管課長)	<p>(1) 11 月～1 月教育委員会行事報告及び行事計画について (各課報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○第 24 回徐福ロマンロードウォーキング大会(12 月 23 日 218 名)</li> <li>○教育委員辞令交付式 (11 月 25 日 福田委員)</li> <li>○小中一貫教育公開研究会 (11 月 26 日)</li> <li>○12 月議会 (11 月 29 日～12 月 23 日)</li> <li>○市小学校英語暗唱スピーチ大会 (11 月 28 日)</li> <li>○市中学校英語暗唱スピーチ大会 (11 月 29 日)</li> <li>○地区学校給食展 (12 月 8 日)</li> <li>○第 22 回れいめいウォーク羽島土川大会 (12 月 8 日 445 名)</li> <li>○市ロードレース大会 (12 月 15 日)</li> <li>○第 22 回チルドレン・フェスティバル (12 月 22 日)</li> <li>○第 4 回ビブリオバトル大会 (12 月 25 日)</li> <li>○幼・小・中学校第 2 学期終業式 (12 月 24 日)</li> </ul>

- 仕事納めの式（12月27日）
- 令和2年市成人式（1月3日）
- 仕事始めの式（1月6日）
- 新春賀詞交歓会（1月6日）
- 幼・小・中学校第3学期始業式（1月8日）
- 元気なまちづくりウォーキング大会（1月19日）
- 第12回B&G全国サミット（1月21日）

〔委員から〕

・「英語暗唱スピーチ大会」の内容はいかがだったか。

→今年は、授業時間確保の面もあり、小学校、中学校を分け、2日間で開催した。上位の生徒は、甲乙つけがたい内容であった。

講評には高校の先生を招き、単に講評だけではなく、英会話でのやり取りもあり、子どもたちも勉強になったのではと思う。

また、中学校の英語の先生方も進行などの運営を行った。

(2) 次回定例教育委員会の日程について

1月16日（木）14：30

(3) 学校給食センターの業務委託について（資料配付）

- ・来年4月の新学校給食センターの稼働にあわせ、民間委託。
- ・業者選定にあたっては、公募型プロポーザル方式で実施。10名で構成する選定委員会において審査・評価を行う。
- ・優先交渉権者選定結果
  - 調理業務－株式会社 東洋食品
  - 配送業務－株式会社 ユタカ産業

〔委員から〕

・現在の調理員はどうなるのか

→現在、臨時職員が21名のうち17名（調理14名、配送3名）が新しい会社への就職を希望しており、優先的に雇用していただけることになっている。

・アレルギー対応は十分か。

→新しいセンターにアレルギー対応室もあり、委託業者も十分なスキルを持っている。

・ご飯とパンはどうなるか。

→ご飯は新たなセンターで作る。パンはこれまでどおり委託する予定であるが、まだ決まっていない。

(4) 市民文化センター等の運営について

- ・市民文化センター、中央公民館、市立図書館、アクアホール、市来地域公民館、図書館分館の6施設は、これまで指定管理で運営していたが、来年度からの契約更新にあたり、8月に募集を

行ったところ応募がなかったため、条件見直しを行い9月に2次募集を行ったがこれも応募はなかった。

これらの経緯を踏まえ、市関係課と協議を行い、来年度の指定管理者での運営は厳しいと考え、市直営とすることとなった。

〔委員から〕

- ・これまで8年ほど直営から離れているが、ノウハウはいかがか。  
→運営体制が不安な面があるが、現在いる職員の方を移行できるよう調整を行っているところである。

(5) 第3期教育振興基本計画について

※「いちき串木野市教育振興基本計画(案)」を配付。

主な内容について説明。次回、内容について協議。

(6) その他

○12月議会一般質問について（12月9・10日 教委関係質問5議員）

- ・小中一貫教育推進事業について
- ・市来武道館近くの市有地の有効活用について
- ・「SDGs」のもと、誰一人取り残さない理念による次世代の教育振興について
- ・小中学校におけるSNS対策について
- ・引きこもり対策について

（小中学校の不登校並びに不登校予備軍の実態について）

○特認校の応募状況について

- ・次年度からスクールバス等を利用する場合は、通学費用の一部を負担。
- ・旭小7名、荒川小19名、冠岳小3名、川上小5名 合計34名
- ・本年度比6名減（ほとんどが6年生） 新規4名
- ・今後、新規申込者は面談を行う。

○学校統廃合検討会議での意見について

- ・行財政改革の一貫として、昨年度から「公共施設のあり方検討委員会」が設置され、検討が行われている。
- ・この検討委員会と並行し、今年度、「学校統廃合検討会議」が設置され、一昨日、第4回の会議が開かれ、意見が出された。
- ・児童生徒を中心に置いて、教育的見地から詳細な統廃合計画を作成すべきではないか。（どこどこを統合するか）
- ・これまで議会でも学校統廃合の質問があり、市長、教育長は「急激な少子化に伴い、どのような教育環境が望ましいか検討する。」と答弁している。早急な検討が必要ではないか。

- ・特に、望ましい部活動のあり方の観点等から、羽島中、串木野西中の統廃合についての議員の質問は、市民の声として重いのではないか。
- ・少子化が進み、児童生徒が激減する中で、学校統廃合計画作成の基準は見直すべきではないか。
- ・保育無料化に伴い、私立と公立との保護者負担の差がなくなり、むしろ17時すぎまで保育する私立の希望者が増え、公立が減ってきている。特に旭幼稚園は、今後は激減するのではないか。
- ・以上のような意見が出された。今後、教育委員会内の学校の教育等あり方検討委員会で検討していき、更に、定例教育委員会で審議し、その結果を市長部局の検討会議で検討を重ね、最終的には総合教育会議で審議していくこととしている。
- ・今後の検討としては、基準の見直しをどうするか、詳細な学校統廃合計画を作成するのか、幼稚園の統廃合計画をどうするのか等である。
- ・当局の検討会議では、教育委員会としては、「3年前の2月の総合教育会議で決めた統廃合作成基準に従って進めている。」と回答したところである。
- ・ただ、急激な少子化に伴い、どのような教育環境が望ましいか、検討していく、と議会答弁しているところである。

有村教育長

ほかになれば、以上で12月定例委員会を終わります。

(午後3時50分)

本会議録は正当なることを認め、ここに承認する。

令和 2 年 1 月 16 日

教育長 有村 孝

委員 富永 伸博